令和７年度以降入学生用

鹿児島大学大学院共同獣医学研究科学位論文提出の手引き(課程博士)

１．学位審査申請の資格について

本研究科の修了による学位審査を申請することのできる者は、以下に該当する者とする。

（１）学位審査を申請する日の属する学年の末日において本研究科における在学期間が４年以上となる者で、次のいずれかに該当する者。

（ア）必要な研究指導を受け、かつ、定められた授業科目について 30 単位以上を修得した者。

（イ）必要な研究指導を受け、かつ、学位審査を申請する日の属する学年の末日までに、定められた授業科目について 30 単位以上を修得することが確実である者。

（２）学位審査を申請する日の属する学年の末日において本研究科における在学期間が３年以上となる者のうち、優れた研究業績を上げ、主指導教員が推薦する者で、次のいずれかに該当し、事前の資格審査に合格した者。

（ア）必要な研究指導を受け、かつ、定められた授業科目について 30 単位以上を修得した者。

（イ）必要な研究指導を受け、かつ、学位審査を申請する日の属する学年の末日までに、定められた授業科目について 30 単位以上を修得することが確実である者。

（１）（２）に加えて、審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌に、学位論文の基礎となる学術論文を原則として２編以上、有していなければならない。この場合において、当該学術論文の筆頭著者は申請者でなければならないものとするが、１編に限り筆頭著者が複数ある学術論文で著者として一番目に表記されているものを含めることができる。

◆「審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌」は以下のとおり。

１．Medline(PubMed)、Web of Science(Science Citation Index Expanded、又は Social Sciences Citation Index に限る)、Scopus のいずれかに収録されている学術雑誌。
これらの学術雑誌は英語論文に限る。また原則として紀要は認めない。

２．日本獣医師会雑誌

※研究テーマの性質からその研究成果を上記１、２以外の学術雑誌に投稿しなければならない場合は、あらかじめ教授会で審査の上、当該研究成果を投稿する者が学位を取得するまでの間、当該者に限り、当該学術雑誌を審査制度の確立されている評価の高い学術雑誌として認めることがある。

◆「学位論文の基礎となる学術論文」は次の要件を満たすこと。

（１）１編以上は上記１．に該当するものであること。

（２）入学日前の１年間において発表したものを含むことができる。

（３）共著のものは、申請者以外の共著者が、いずれの大学又は独立行政法人大学改革支援・学位授与機構にも学位論文として提出していないもの。

（４）原著論文として印刷公表したもの又はその予定であるもの。印刷公表予定であるものについては、その旨を証する掲載承諾書又は出版契約書を提出しなければならない。

◆「優れた研究業績」は以下のとおり

学位論文の基礎となる学術論文のうち１編以上について、学問的な価値が高く、かつ、一流欧文誌に掲載された(掲載が許可されたことを含む)こととする。

※一流欧文誌とは、Journal Citation Reports に掲載され、かつ、Medline(PubMed)、 Web of Science(Science Citation Index Expanded、又は Social Sciences Citation Index に限る)、Scopus のいずれかに収録されている学術雑誌で、在籍期間内(学位論文申請日まで)に公開されている Journal Citation Reports の journals ランキングの 2,000 位以内に入っている雑誌。

令和７年度以降入学生用

２．学位論文審査申請時期

(１)標準修業年限内に申請する者

最終年次の 11 月下旬（10 月入学者は５月下旬）とする。

(２)標準修業年限を超えて在学している者

随時提出することができる。

※（１)、(２)ともに、学位の授与は３月若しくは９月となる。

３．修業年限の短縮にかかる学位論文資格審査について

資格審査は毎年４月中旬と 10 月中旬の年２回を締め切りとして申請受付を行う。

必要な書類は「４．提出書類について」の【修業年限短縮資格審査申請書類】を参照のこと。

資格審査委員会にて資格の有無を決定し、追って結果を申請者に通知する。

４．提出書類について

【学位審査申請書類】

提出書類(様式名称)	部数	注意事項等
学位審査申請書(別記様式第４号の１)	１部	氏名は自署（印鑑不要） 主指導教員（要印鑑）
論文目録(別記様式第２号)	４部及び PDF ファイル	学位論文タイトルが英文の場合、下に和文のタイトルを記入すること。
学位論文(和文又は英文)	４部及び PDF ファイル	学位論文タイトルが英文の場合、下に和文のタイトルを記入すること。 紙媒体の提出は A4 版で両面印刷しダブルクリックで仮綴じして提出。 ファイルは PDF 形式で提出。
学位論文要旨(別記様式第５号)	４部及び PDF ファイル	和文 2,000 字、英文 800 語程度で作成し 2 頁以内に収める。
学位論文の基礎となる学会誌等に発表された学術論文	各４部	論文目録に記載している学位論文の基礎となるもの。
共著論文研究要旨(別記様式第６号)	各１部	申請者の研究範囲を明記したもの。 共著論文毎に提出すること。
承諾書(別記様式第７号)	各１部	学術論文が共著の場合、論文毎に全員分必要。 押印もしくはサインがあるスキャンデータを印刷して提出（原本である必要はない）。なお、現在無職の場合は、共著論文の作成を行っていたときの所属・職名を記載。
履歴書(別記様式第３号)	１部	氏名は自著(印鑑不要)
博士論文のインターネット公表について(申請)(別紙様式１)	１部	氏名は自署(要印鑑)

令和７年度以降入学生用

【修業年限の短縮に係る資格審査申請書類】

提出書類(様式名称)	部数	注意事項等
修業年限短縮資格審査申請書(別記様式第１号の１)	１部	氏名は自署(印鑑不要)
修業年限短縮資格審査調書(別記様式第１号の２)	１部	優れた業績一覧に記載する論文で各論文の印刷又はアクセプト証明書が間に合わない場合は見込みで提出することができるが、学位審査申請締切日までに当該書類を提出すること。
修業年限短縮推薦書(別記様式第１号の３)	１部	指導教員名は自筆(印鑑不要)
論文目録(別記様式第２号)	１部	学位論文タイトルが英文の場合、下に和文のタイトルを記入すること
履歴書(別記様式第３号)	１部	氏名は自署(印鑑不要)

５．提出方法について

■紙媒体

下記提出先に直接提出するか郵送により提出すること。

提出先：〒890-0065　鹿児島市郡元１丁目 21 番 24 号

鹿児島大学農獣医学系学務課獣医学学生係　宛

■電子媒体

メールで農獣医学系学務課獣医学学生係（vgakusei@kuas.kagoshima-u.ac.jp）に提出する。

（電子ファイルの容量が大きく、メール送信できない場合は獣医学学生係にご相談ください。）

６．学術論文について

（１）別刷が「印刷中」の場合は以下を提出すること。

（ア）ゲラあるいは投稿論文原稿のコピー

（イ）雑誌の受付済み文書のコピー、

（２）アクセプトが締切日直前の場合は以下の書類を提出すること。

（ア）通知分のコピー若しくはメールの場合メール本文を出力したものに受付年月日、指導教員のサインと押印をしたもの。

（３）学術論文が「印刷予定」の場合は以下を提出すること

（ア）印刷公表することを予約した掲載承諾書又は出版契約書のコピーに受付年月日、指導教員のサインと押印をしたもの。

（４）書式

(ア) 和文又は英文いずれでもよい

(イ) A4 判洋白紙にダブルスペースで印刷したもの

(ウ) 引用文献、著者、図・表の処理は、主指導教員の指導による

（５）審査委員の要望により、紙媒体で提出する場合

（ア）写真を貼り付ける場合は、正として１部提出し、副はカラーコピー等で可とする。

（イ）両面印刷しダブルクリップ等で綴じるなどした仮製本でよい。（穴はあけないこと）

令和７年度以降入学生用

７．学位論文最終データの提出について

最終学位論文については、以下のデータを提出すること。
提出期限は追って連絡するものとする。
（１）最終学位論文データ（PDF 形式）
（２）学位論文要旨（PDF 形式）

８．各申請様式について

(1) 学位審査申請書(別記様式第４号の１)
(ア) 氏名は自署すること。
(イ) 主指導教員の確認印をもらうこと。
(2) 論文目録(別記様式第２号)
(ア) 氏名は略さず記入し、戸籍のとおり記入すること。
(イ) 学位論文題目は、「､」「,」等すべて学位論文の題目と一致させること。
(ウ) 学位論文題目が、英文の場合題目の次の行に和訳を記入すること。
(エ) 主論文について
① 題目は、基礎となる学術論文の題目と一致させること。
② 著者はそのすべてを記述すること。
③ 著者のうち、申請者の氏名には下線を引くこと。
④ 学術雑誌名は、The Journal of Veterinary Medical Science の投稿規定に準拠すること。欧文雑誌名の略記は Medline(PubMed)あるいは Web of Science の記載方法に従うこと。また、日本獣医師会雑誌は、「日獣会誌」と記載すること。
(3) 学位論文要旨(別記様式第５号)
(ア) 和文 2,000 文字又は英文 800 語程度で作成し、2 頁以内に収めること。
(イ)書式について
① 和文の場合に使用するフォントは明朝体系、サイズは 10.5 ポイントとすること。
② 英文の場合には特に指定しない、サイズ 10.5 ポイントとすること。
③ １行の文字数は指定しないが取得したファイルになるべく変更を加えないこと。
(4) 共著論文研究要旨(別記様式第６号)
学位論文の基礎となる学術論文(主論文)が共著(申請者が筆頭の論文に限る)の場合、論文内容に対する申請者の研究範囲を明記すること。
(5) 承諾書(別記様式第７号)
(ア) 主論文について、共著の場合申請者以外のすべての者の承諾書を提出すること。
(イ) 主論文は、共著者すべてが過去に学位論文として使用していないこと。
(ウ) 共著者が行方不明等で承諾書が取れない場合、本研究科へ事前に相談すること。
(6) 履歴書(別記様式第３号)
(ア) 氏名について
① 学位記に使用する氏名となるので、略さず記入すること。
② 本籍の欄は日本人にあっては都道府県のみ記載し外国人は国籍を記入すること。
③ 学位論文や論文目録、その他申請書類と一致していること。
(イ) 現住所は送付物が届く住所を記入すること。
(ウ) 学歴について
① 高校卒業以降すべての入学・卒業を記入すること。
② 研究生としての経歴は学歴としては記入しないこと。(研究歴に記載)
③ 非正課生としての経歴は記入しないこと。

令和７年度以降入学生用

④ 在学中の場合、最後の２行は以下のとおりとすること。（４月入学の場合）
令和××年４月　１日　　鹿児島大学大学院共同獣医学研究科　入学
令和××年３月××日　　同上　　修了見込み

（エ）職歴について
① 勤務先及び職名について、年次を追って記入すること。（下に行くほど新しい年次であること。）
② 現在も在職中の場合、最終行に「現在に至る」と記入すること。

（オ）研究歴について
① 特記すべき研究歴について記入すること。
例）「××研究所(企業等)の××(職名)として×××の研究」
② 研究生の歴については、ここに記入すること。

（カ）学会及び社会における活動・賞罰について
① 特記すべき事項があれば記入すること。
② 学位取得等は記入しないこと。

（キ）最終行の氏名は必ず自署(サイン)すること。

９．博士学位論文の要旨及び全文の公表等について

博士学位論文の要旨及び全文の鹿児島大学リポジトリによる公表等について、博士論文のインターネット公表について(申請)(別紙様式１)を提出すること。

10. 公開論文発表会について

公開論文発表会を９月授与については７月中旬から８月上旬、３月授与については１月中旬から２月上旬のうち指定する日に鹿児島大学にて行う。
日程などの詳細については決定後追って連絡する。

11. 問い合わせ先

担当：鹿児島大学農獣医学系学務課獣医学学生係
住所：〒890-0065　鹿児島市郡元１丁目 21 番 24 号
電話：099-285-8666
Mail：vgakusei@kuas.kagoshima-u.ac.jp